



社会福祉法人 パーソナル・アシスタンスとも

いっしょに生きる、楽しく生きる



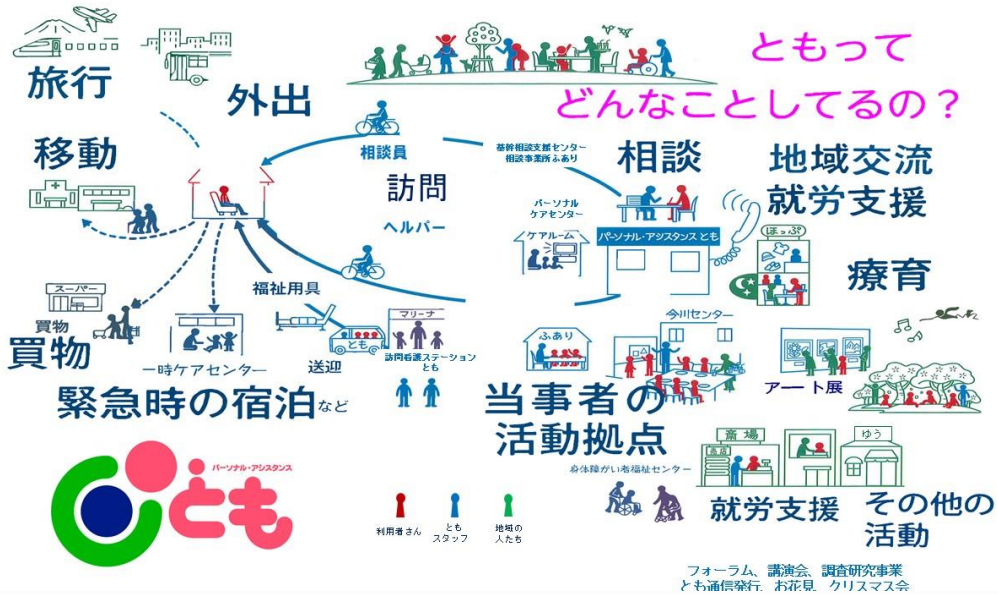
ともについて



私たちは「誰もが心豊かに、安心して、その人らしく共に暮らせる地域社会の実現」を目指し、一人一人にあった支援を実践しています。

ご飯を食べる、トイレに行く、お風呂に入る。行きたい場所に行き、見たいものを見る。働き、友だちや仲間を作り、気持ちよく眠る。障がいや加齢によりそんな当たり前の生活を一人では送れないとき、私たち「とも」の職員が寄り添い、その人らしい生活が送れるよう支援します。

ともの概要



「とも」の前身は、「浦安ともに歩む会」です。障がいの有無にかかわらず、どの子にとっても学ぶ場と暮らしの自由（権利）を求め、「ともに学ぶ」「ともに生きる」浦安市の礎を築いてきました。社会福祉法人として、福祉事業の担い手となってからは「とも」の活動が、障がいのある人たちの自分らしい暮らしの手立てになればと願い、当事者ニーズに応えながら事業を展開してきました。

上図の通り、地域生活に必要な様々な支援を展開しています。職員一丸となって目指すことはただひとつ、「障がいのある人もない人も関わり合いながらその人らしく暮らせる地域を創る」ことです。

ともの事業

個別のケアサービス

- ◆パーソナルケアセンター
(障害福祉サービス/介護保険サービス/移動支援事業/浦安市通院ヘルプサービス事業/パーソナルケアサービス (制度外の支援))
- ◆パーソナル・アシスタンスとも居宅介護支援事業所

日中活動・就労 機能訓練・余暇等の支援

- ◆浦安市斎場内売店
- ◆就労支援B型事業所とも
- ◆キッチンカフェ ほっぷ
- ◆Uセンター内カフェ ゆう
- ◆浦安市身体障がい者福祉センター (指定管理者)

相談支援

- ◆浦安市基幹相談支援センター
(浦安市より受託) /指定一般相談支援事業 (千葉県指定) /指定特定相談支援事業 (浦安市指定) /指定障害児相談支援事業 (浦安市指定)
- ◆相談支援事業所ふあり
(指定特定相談支援事業 (浦安市指定) /指定障害児相談支援事業 (浦安市指定))

宿泊可能な支援

- ◆浦安市障がい者等一時ケアセンター (指定管理者)

様々な療育事業

- ◆イルカスイミングクラブ◆生活塾
- ◆療育・手作りパン教室◆造形教室
- ◆音楽療法◆ムーブメント療育
- ◆卓球教室

子どもの発達支援

- ◆障害児通所支援事業所ふあり
(児童発達支援/放課後等デイサービス)
- ◆障害児通所支援事業所マリーナ
(児童発達支援/放課後等デイサービス)

日中一時支援事業

- ◆マリーナテラス◆とも

訪問看護事業

- ◆訪問看護ステーションとも

福祉機器等の貸与・販売

- ◆パーソナル・アシスタンスとも福祉用具貸与・販売事業所

「とも」は、マンツーマンの支援を行うパーソナルケアセンターを中心に障害児通所支援施設、日中一時支援、就労支援、訪問看護などを展開。

このほか、浦安市からの委託を受け基幹相談支援センターを、市の指定管理者として、障がい者等一時ケアセンターや身体障がい者福祉センターを運営しています。

新たなスタートを切った事業

キッチンカフェ



2020年に新たなスタートを切った「今川センター」「キッチンカフェほっぷ」そして「老人福祉センター内カフェ ゆう」。これらの前身である「地域活動支援センターとも」「駅前センターほっぷ」同様に、利用者さんの活動や就労支援の拠点、そして地域の人との交流の場として運営しています。

中でも、「キッチンカフェほっぷ」は、街の中のカフェとして、就労支援、地域貢献、地域の方の障がいのある人への理解の促進など「ともに生きる社会」を創る多くの目的を担っています。

ともの支援



「とも」はひとりひとりに合った支援を大切にしています。障がいのあるなし、障がいの種類、年齢などを問いません。24時間365日、必要なときに必要な支援を提供しています。利用者さんのニーズがある限り、どうすればより良い支援ができるかを関係する職員皆で考えます。それは、利用者さんだけでなく、職員もひとりぼっちにしない、という「とも」の姿勢の表れでもあります。

ともの先輩からのメッセージ1



社会福祉士

パーソナル・ケアセンターでケアスタッフをしています。

1対1のケアなので、初めは緊張はしましたが、先輩の同行や丁寧な指導、法人のバックアップによって不安なくケアに入ることができました。今では医療的ケアが必要な利用者さんのケアも担っています。

利用者さんにケアを提供するだけでなく、自分も色々なことを受取っています。

利用者さんの笑顔がやりがいにつながっています。

ともの先輩からのメッセージ2



介護福祉士

パーソナルケアセンターでケアスタッフをしています。子どものころから障がいのある同級生が身近にいた浦安の学校で育ち、それが「とも」の活動の成果であったことに感銘を受け、入職を決めました。新人の頃、障がいがそれぞれ違う3人の幼馴染おの間柄の利用者さんたちの希望で、一人ずつケアスタッフがついて旅行に行った時のことが印象に残っています。小さいときから共に育ってきた彼らと、それを見守ってきた「とも」だからこそ実現できたと思っています。

ともの先輩からのメッセージ3



社会福祉士

保育士

障害児通所支援事業で支援員をしています。

子どもの支援を中心に行っていますが、自ら希望してヘルパーの資格も取得し、訪問介護も行っています。

複数の職場を経験することで考え方の幅も広がりました。例えば、子どもたちに対して「できないこと」に着目することが多かったのですが、大人の利用者の方が自分の得意なことを生活にうまく取り入れていることに気付き、子どもたちの「できること」に意識を向けられるようになりました。

ともの先輩からのメッセージ4



言語聴覚士

障害児通所支援事業所ふありで言語療法を担っています。

私は高校生のころにともでボランティアをしたときに、障がいがある人が「楽しい気持ち」や「やりたいこと」を表現することが実は簡単では無いと知ったことが、言語聴覚士を目指すきっかけでした。

「大泣きするばかりだった子がことばで自分の要求を伝えることができるようになった。」「幼稚園や学校でお友達とやりとりをすることができるようになった」など、**実生活で生きることばの学びを大切にしています。**

また、私事ですが、ともに入職してから結婚出産を経験していますが、ともはライフステージの変化に応じて働き方を配慮してくれますので安心して働いています。

求める人物像



- 素直で元気な方
- どうしたらできるかを考える方
- 誠実にコツコツ取り組む方
- 学ぶ意欲があり、学んだことを実践しようとする意欲がある方

ともの特長1

資格取得研修

職位別研修

理念研修

研修総回数 651回

研修受講のべ人数 1561名

職員数 約100名

専門職スキルアップ研修

※2019年4月～2020年2月

「とも」では、職員の育成、支援の質を高めるため、資格取得につながる研修から、理念研修、職位別研修、福祉のプロとしてのスキルアップ研修など様々な学びの機会を設けています。必要に応じて、外部研修への参加も積極的に推奨しています。

また、長年「とも」の職員育成に尽力してくださっている嘱託医（精神科医など）から質の高いスーパービジョンを法人内で受けることが可能です。

ともの特長2



「とも」の福利厚生が目玉といえば、**海外リフレッシュ休暇制度**。一定の条件を満たせば数年ごとに海外へ行くことができ、5日間の特別休暇と1か月分のお給料が追加支給されます。

どこに行っても自由。ただし海外に限ります。海外で自由も不自由も存分に経験して一回り大きくなってリフレッシュして帰ってきてほしいというのが法人の願いです。

この他、ともではマンションタイプの**社宅も用意**しています！

興味を持ってくれた方へ



「とも」では、毎月、見学会を開催しています。日程はとも採用サイト、またはLINEでお知らせしています。是非アクセスしてご確認ください。



とも採用サイト
<https://www.patomo.jp/recruit/>

とも採用LINEアカウント
ID : @168gkfud



採用担当者からのメッセージ



「とも」は、障がいのある人もない人も、地域でその人らしく生きることを支える法人です。

それを実践する職員もまた、その人らしさを発揮して働けるよう、さまざまな職域や働き方を用意しています。

ときには辛いこともある。でも、それを乗り越えた喜びはひとしおです。

「とも」はやる気と向上心のあるあなたを応援します。

「ともに幸せに生きる」を
一緒になげませんか？